

令和6年坂祝町長選挙 立候補者アンケート

伊藤 敬宏 氏 アンケートのご回答

1) NPOへの期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々な住民活動団体(以下「NPO等」という。)が活動しています。NPO等について、坂祝町のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

はい

いいえ

その他

地域活性化、福祉活動、災害対策、住民の意見交流会の提供など、地域社会の発展や住民生活の質向上には欠かせないと考えております。地域活性化では、地域のイベントやプロジェクトを通じて、町全体の活気を高める活動に期待しています。福祉活動では、高齢者や障がい者への支援、子育て支援、生活困窮者への支援など住民の福祉向上に寄与する活動に期待します。災害対策では、災害時の支援活動、防災教育、地域の安全性を高めることに期待します。地域社会の重要なパートナーとしての役割を担っていただいておりますので、今後も様々な役割に期待します。

2) NPOへの活動支援施策について(300字以内)

坂祝町では「地域活性化補助金(1事業10万円まで)」など、NPO等への活動支援施策を行っております。今後もNPO等の活動をより推進していくために、活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は補助金やそれ以外にお考えの施策がありましたら、具体的にお答えください。

はい

いいえ

その他

地域貢献度や活動内容に応じて、町からの助成金や補助金を提供することで活動資金の支援を行う。
また、会議室や活動スペースなどの施設を低コストまたは無償で提供する活動拠点支援。情報提供やネットワーキング促進し、活動が広がるようサポート。
町の広報誌やウェブサイトを通じて、活動を紹介し住民への認知度を高める広報支援。
行政との連携強化を図り、町とNPOが協力し合い、地域社会の発展に貢献できるための仕組みづくりが重要と考えます。

3) NPOとの協働関係の構築について(300字以内)

「坂祝町 第7次総合計画 基本目標6」では地域間交流・多文化共生の主要施策として「NPOなどとの連携」が書かれています。今後も坂祝町のまちづくりのために、坂祝町とNPO等が協働関係を築き、NPO等との協働関係の構築・発展を進めていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

はい

いいえ

その他

定期的な対話やワークショップを開催し、NPO や町民、企業との信頼関係を深めていく必要があり、協働における役割分担や資金の使途を明確にし、透明性を保つことで信頼性を高めると考えます。

地域の課題を共有し、具体的な目標を設定するなど協働する意義を明確にする。そして、坂祝町全体取り組む必要があります。ボランティア活動やワークショップの開催を通じて、住民の主体的な参加を促します。

ご協力ありがとうございました。